



心豊かな暮らし

縁

en

<http://www.yabashi.co.jp/house/>

2007 Vol. 3 summer



夏の三宜亭
木漏れ日の下で

3 ■特集

自然と共に
すくすく育つ

岐阜県 Y様邸

7 ■環境 — 「川のほとり」 みんなの公園
空と風と花と人

9 ■矢橋グループの街づくり — 「GC北大垣」
向こう三軒両隣り

12 ■矢橋工房 — 漆と付き合う
漆器ができるまで — 塗り —

13 ■矢橋グループ — 海外事業紹介
韓国をご存知ですか？

■連載

中山道赤坂つれづれの記 文／清水 春二
赤坂お茶屋屋敷 (三二)



「かめさんとまいにちあそんでるよ！」

「すべりだいにもなってくれるし、なかよしだよ。」

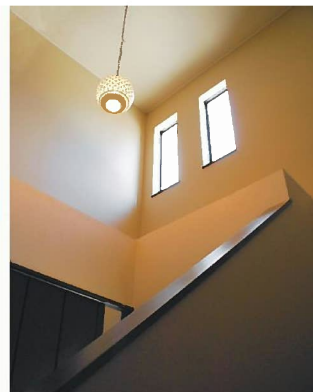
「このまえね一木のぼりにちようせんしたら、おっこちたー」

「こんどは、おっこちないようにがんばるぞ！」



■特集 自然と共に すくすく育つ

岐阜県 Y様邸



お庭にある「かぞくの木」ダンちゃん」とも仲良しのY様一家。この名前も、みんなが決めたのだそうです。由来は「家族団らん」のダン。Y様一家にびつりの温かくて素敵な名前ですね。

自然と共にのんびり暮らしたいとお考えだったY様ご夫妻。ご主人様は現在、お気に入りのバイクや自転車であつた沿いを通つて自然を感じながらご出勤。通勤途中にキジに遭遇したこともあるとか。また、仕事から帰つて来ると、子どもたちがフローリングの広い



豊かな自然に囲まれて
元気いっぱい遊んでいます。

「ただいま。と帰つて来ると、すぐに外に遊びに行くんですよ。」とお話してくださったY様邸のお庭は、公園へとつながっています。

窓の向こうには緑が広がり、さわやかなそよ風が吹いています。笑顔いっぱいの子どもたちは、お庭や公園で大はしゃぎ。

こちらへ移られて以来、子どもたちのライフスタイルにもずいぶん変化があつたようです。アパートにお住まいだった頃は、ほとんど外では遊んでおらず、また家の中でも、ご近所の迷惑になる為、音を立ててはいけないうと、よく叱られていた様です。しかし今では外で、お友達と、そして「かめさん」や植物たちと仲良く遊んでいるそうです。公園内にある彫刻「かめさん」は、ベンチやジャンプ台、すべり台となつて大活躍。この様に、与えられたもので遊ぶのではなく、自分で遊ぶようなものや場所を発見し、遊び場とすることは、とても大切なことだと思います。

最近外で遊ぶ子どもが少なくなつた様に感じますが、そんな中、木登りをしたり、草花であそんでいる子どもを見ると、なんだかほつとしてしまいます。このように自然と触れ合うことは、五感を通して子どもの感性を育み、自然を大切にする心を育てます。

リビングで元気よく駆け回っている。

幼い頃に感じた、この木の温もりは、きっと大人になつてもどこかに残っているのだと思います。この様に何気ない日常の中で、みんなが自然と触れ合う生活。これがY様にとつて理想の暮らしと言えるのかもしれない。

「今は、子育てが忙しいのであまりお庭に手をかけられませんが、やはり緑に囲まれて暮らしたいんです。この公園も、我が家の庭のようなんです。」

雨の日は縁側で、晴れた日は、お庭や公園で、元気いっぱい遊ぶ子どもたちの姿を、そつと見守っている。植物の気持ちがかかる心やさしい子どもたちは、きつと大きくなつたらお庭にたくさんお花を植え、緑あふれる街をつくってくれるでしょう。



営業担当

木材事業本部 住宅部
課長 早崎 信治

公園で、お子様がのびのびと遊ばれているのを拝見し、豊かな環境の大切さを改めて感じました。この街や家がお子様の健やかな成長の場となることを願っております。

■環境―「川のほとり」 みんなの公園 空と風と花と人

サングラル天気予報

庭で遊んでいた子どもが、どこからか「書ける石」を手に、道に一本の線を描いた。そしてその線の上に立つと、えいっと足を振り上げる。履いていたサングラルが弧を描き、ポトンと落ちる。

「明日は晴れだー！」

そう言いながら、片足でサングラルを取りに行く。そしてまた、同じようにサングラルを飛ばしていた。

「明日は晴れ！」

「やつぱり明日は雨だ！」
コロコロ変わる「サングラル天気予報」に、思わず笑ってしまふ。

いつの間にか近所の子どもたちも集まって、みんなでサングラル飛ばしが始まった。小学生の男の子は、どれだけ高く飛ばせるかを競い合っている。

「あーしたてんきになーあれ」

女の子たちは、小さな子どもたちに掛け声を教えている。

「わあ！ぼくのクツ、屋根に乗っちゃったー！」

近所の人が長い棒を持ってきて取っている間も、男の子たちは笑いが止まらない。

私たちの街に夕暮れの爽やかな風がぬけていく。

〔写真・文／牧 恵子〕

GREEN
綾戸
川のほとり



GREEN COURT 北大垣

家族と共に
成長をする
かぞくの木。

なかよしの
きっかけに
お庭の花壇。

環境・家計
にやさしい
雨水の利用。

安心・安全
生活 365 日
24 時間警備。

火を使わな
いから安心
オール電化。

ほんとうの豊かさは
四季の移ろいを感じられる自然環境の中にあるべきなのかもしれません。
時が経つにつれて深みを増す緑あふれるこの街で、
こころ豊かな暮らしができる住環境を・・・

樹木が心地よい風を運んでくれます。夏、木は涼しさを取り入れるはたらきをします。
四季の移ろいをお楽しみ下さい。



緑あふれる街に

緑あふれる空間は、五感を通して子供の感性を育み自然を大切に
する心を育てます。

お庭の「かぞくの木」1本1本が街の並木道をつくり出します。
自然樹形の美しいこの木に名前を付けてあげて下さい。
心ばかりの品ですが、かぞくの木と共に、つけていただいた
名前と日付を刻んだ石をプレゼントさせていただきます。



みんなのお家の玄関先に、お花を植えるスペースを。
お隣さんとの境界には、フェンスのかわりに月桂樹を。



月桂樹（ローリエ）

煮込み料理などにいかがですか？清々しい
芳香と肉や魚の臭みを消す作用があります。
消化促進、鎮痛効果、また防虫効果等もあ
りますので、乾燥した葉を米びつに入れ
ておくのもよいかもしれません。

お庭のお花や「かぞくの木」、境界の月桂樹が、なかよしのきっかけになれば幸いです。
「こんにちは。」

「きれいなお花ですね。」

「モモちゃんも元気そうですね。」



人と環境にやさしく暮らす街に

雨水を植物や、打ち水に利用することで、周りの環境を心地よく
することができ、更に水資源を大切にすることができます。
環境にやさしい暮らしは、家計にもやさしい。
少しずつ身近なところから始めてみませんか？



人にやさしい環境は、災害から人を守り、健康で、安全で、安心して暮らせる環境です。
ご近所付き合いこそが防犯の礎となりますが、こころ豊かな暮らしには、やはり安心感
が必要です。

そこでGC 北大垣では、火を使わないオール電化、24時間セキュリティシステムを
全邸に採用しています。



やさしい灯りがともる街に

夜になると、木々がライトアップされ、ほっと心やすらぐ灯が街を包みこみます。
夜帰って来たとき、あたたかい灯に包まれた街並が、こころを癒してくれるでしょう。

GREEN COURT 北大垣

全7区画

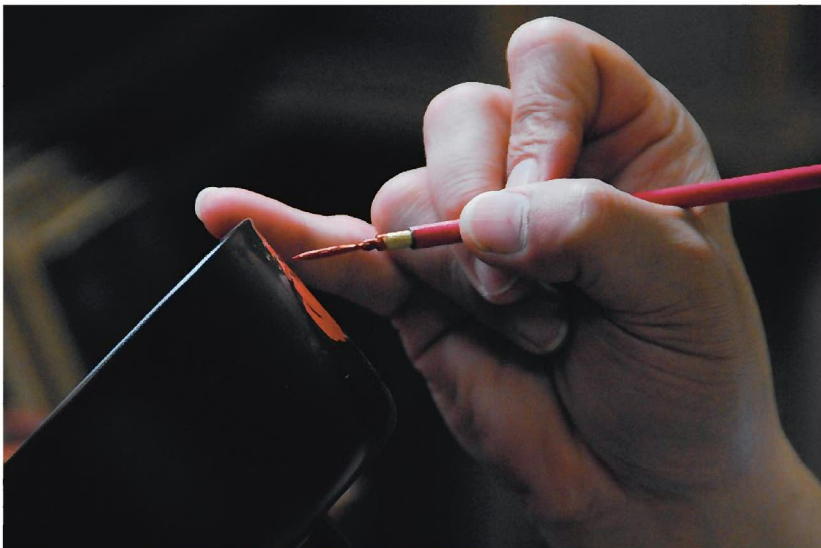
向こう三 軒両隣り

人とのつながり。自然とのつながり。
家と街とのつながり。
暮らしの中には様々なつながりがあります。
ご近所なかよく暮らす事は、防犯につながります。
そして何より気持ちよく暮らすことができます。



GREEN COURT 北大垣 街並イメージパース

■矢橋グループの街づくりー「GC 北大垣」



形作られた木地が工房に運び込まれ、いよいよ漆塗りに入ります。漆独特の香りが気持ちを引き締めます。漂とした空気、静かな時間、その空間の中で職人は、一つ一つ丁寧に漆を塗り始めます。

最初に木地を強化するために「木固め（きがため）」という作業を行います。その後、漆を塗り、乾く前に拭取り、乾燥。この工程を十回以上、物によっては四十回も繰り返します。

さて一言で「乾燥」と言っても、漆の場合、空気中の水分と結合して、化学反応により硬化する為、加湿が必要となります。漆の種類によつては湿度を微妙に調節し、二〜三日かけてゆつくりと乾燥させるものもあります。季節や天候によつて漆の乾き方が違うので、品質を一定に保つ為、温度・湿度を管理できる「風呂（むろ）」と呼ばれる部屋に入れて、漆を乾燥させるのです。

作業はさらに続き、朱を塗ったり、時代を付けたりと、商品によつて様々ですが、完成まで六十工程以上あるので、かかる日数はおおよそ3ヶ月。こうして漆器は出来上がっていきます。

日本伝統の什器のもつ味わいを、どうぞ心ゆくまでお楽しみ下さい。

■矢橋工房―漆と付き合う
漆器ができるまで

―塗り―



漆絵椿文一文字碗

漆
矢橋工房

<http://www.yabashi.co.jp/craft/>

GREEN COURT 北大垣

安心・安全の標準仕様

アルソックの24時間セキュリティシステム採用。

ご入居後3年間無料！

365日・24時間の安心。



オール電化採用。

火を使わないから安心・安全。

IH クッキングヒーター 高火力 3kw **TOSHIBA**

- 夏でも涼しく快適調理。
- フラットだからお掃除ラク。
- 周囲を温めないから光熱費も節約。
- 部屋の中の空気もクリーン。

ホットパワーエコエアー エアコン出力 4kw **TOSHIBA**

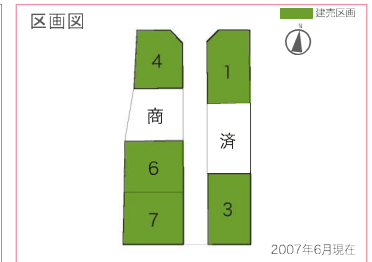
室外機ひとつで、きれいな空気とお湯づくり。 ■効率が良く経済的！

電化代が削減される間、お湯づくりの効率も高く、お湯の量を自由に調整できる。お湯の量を自由に調整できる。お湯の量を自由に調整できる。



■GREEN COURT 北大垣 物件概要 ●所在地:岐阜県大垣市河間町●総区画数/7区画●用途地域/第一種住居地域●地目/宅地●建ぺい率/60%●容積率/200%●道路幅員/6m●水道/下水道●排水/下水●ガス/プロパン●電気/中部電力●開発許可番号/大垣市指令第18第603号●造成完了済み●取引形態/売主

矢橋林業株式会社
住宅部 7503-2122 岐阜県不破郡神井町表佐410-1 TEL.0584-22-0001
品質でお客様のシステムを国際規格であるISO9001 認証取得企業
中核事業は木材の生産・加工・販売。木材の生産・加工・販売。木材の生産・加工・販売。
<http://www.yabashi.co.jp/house/>



子育てにも最適！

- 近鉄揖斐線北大垣駅.....約600m
- 近鉄バス河間停留所.....約400m
- かきぎ保育園.....約600m
- 北小中学校.....約1,800m
- スーパー三心.....約500m
- 大垣バイパス病院.....約900m
- 西沖公園.....約100m

お問い合わせは
フリーダイヤル
0120-884-039
携帯電話からでもご利用頂けます。
矢橋グループの街づくり 11

```
graph TD; A[矢橋林業株式会社] --> D[ヤビシインターナショナル株式会社]; B[三星鉱業株式会社] --> D; C[矢橋工業株式会社] --> D; D --> E[YABASHI VIETNAM CAD TECHNOLOGY CORP.]; D --> F[Yabashi White Limestone Mining Vietnam Corp.]; D --> G[YABASHI Limestone TECH-S KOREA CO.,LTD.]
```

矢橋林業株式会社

三星鉱業株式会社

矢橋工業株式会社

ヤビシインターナショナル株式会社

YABASHI VIETNAM CAD TECHNOLOGY CORP.

Yabashi White Limestone Mining Vietnam Corp.

YABASHI Limestone TECH-S KOREA CO.,LTD.

ソフトウェア開発
鋼板加工データ作成
鋤山図面入力等



A large industrial facility, likely a cement plant, featuring massive vertical silos and complex piping systems within a high-ceilinged hall. The structure is composed of various levels, walkways, and large cylindrical components, all interconnected by a network of pipes. The lighting is industrial, with bright spots from overhead fixtures.

VINAWHITE 鈺を使用し細かく粉碎された製品（石灰石）は、通気性フィルム（紙おむつ、生理用品等）に使われる水は通さないが水蒸気・空気は通すもの）や、樹脂用フィラー等の原料として

A map of South Korea with labels in Japanese and English. The label '大韓民国' (Republic of Korea) is written in red Japanese characters, and 'Korea' is written in red English letters. Other labels include 'ソウル' (Seoul) with a red dot, '釜山' (Busan), '済州' (Jeju), '北朝鮮' (North Korea), and '日本' (Japan). The map shows the Korean Peninsula and surrounding waters.



YASASHI LIMESTONE TECHS KOREA CO., LTD.

韓国、慶尚北道、盈徳郡、
盈徳邑、南山里 551-4
(カンコク、キョンサン
ブクト、ヨンドクグン、
ヨンドクウプ、ナムサンリ)

■矢橋グループ―海外事業紹介

13

うみゆり連載集

中山道赤坂つれづれの記

赤坂お茶屋敷 (三)

清水 春一

昭和五十一年（一九七六）の新春を迎えるに当たって、本年はたまたま丙辰の年に因み、このお茶屋敷内にある龍神塚のことにふれて、ご参考に供したいと存じます。

「干支」は、一部では迷信的なものとして批判されながらも、われわれ東洋人の精神生活の中に今もなお生き続け、人々の心の底に浸透しています。しかも、かなり多くの人々の間に、深く親しみと心の安らぎを与え、或いは個々人の性格や生活姿勢のあり方にまで関係します。ときには励まし役に立ち、ときには自重自戒の戒めともなるなど、大きく影響を与えており、極端に言えば、相当数の人々の精神生活を支配してきた過去は勿論、今後も遠い将来へと引きつがれて生き続けていくであろうことは疑う余地もありません。そのように簡単に断定してしまうことのできるほど、干支の存在は誠に大きなものがあるようです。

易学や暦学などとしち難しい学問的なことを述べるつもりはありません。

んが、至極平凡な生活者の一人である私は私なりに、暗愚のそしりも甘んじてうける覚悟で、この話を提供し、皆さん方読者諸賢のご批判ご叱正を賜りたいと思います。

昭和五十一年は辰年ですが、この赤坂お茶屋敷が徳川家康の命令で造営されたのが、たまたま今から三百七十二年前の慶長九年（辰年「一六〇四」）ですから、何かの縁とでもいいましようか。その辰年の因縁に合わせて、この屋敷内の東北隅の一角を占めて「龍神塚」と呼ばれる古墳が一基遺存しておりますことに、思いを馳せてみるのも無意味ではないわけです。

干支については今さらに申し述べるまでもなく十干と十二支の組合せで、たとえば甲乙丙丁戊己庚辛壬癸の十干と、子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥の十二支がともに順次一個ずつ組み合わさって、甲子、乙丑といった按配になります。本年は、丙辰ということですが、ともあれこのようにして組み合わせられ



お茶屋敷 龍神塚古墳

一巡しますと六十年かかり、満六十年を経たらまた改めて最初から始まるので、暦がもたらす「還暦」といわれることは、先刻皆さまご承知のとおりです。

さて「辰年」が「龍年」に当てはめられて、十二支の動物それぞれに意味をもっています。特に本年の龍は、十二支中で特異な存在であり、龍はほかの動物のように実在しない架空の動物であるわけです。空想の動物である「龍」のみが独り、宗教

的信仰的なものの精神性も別格であり、東洋思想から祀り上げられた大変面白く意義ある存在です。

この龍神塚には大昔から龍神さまがご在棲されていて、ときに近所まで散歩に出歩かれる、という話が伝えられています。大きな蛇身であるという畑の中でみてびっくり腰を抜かした、などという話も昔はよく聞かされたものです。

龍は大宇宙の雲を表現したものであり、水を司ることから龍神は水神であり、また世の生産と平和を支配するともいわれ、豊かさを願う人々にとつて最高の自然神であるともいいます。だから霊驗あらたかな龍神さまの住居を荒らすと祟りが恐ろしく、崇敬して祀れば幸せが守られる……。

実はこの龍神塚も古墳時代（推定七世紀ごろ）後期の横穴式石室をもった円墳であり、お茶屋敷造営よりも遠く遙かに一千年も大昔の豪族か、王（貴族）の墳墓であることは間違いないようです。